

## 第 8 期四国中央市自立支援協議会 第 1 回会議 議事録

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                          |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催日時                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 2022 年 5 月 26 日（木）19：00 ～ 20：20                                                                                                          |
| 開催場所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 四国中央市福祉会館 4 階 多目的ホール                                                                                                                     |
| 参加者<br>(敬称略)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 加地 彰子、高橋 惇、野本 知津子、井原 佳代、大西 史郎、石水 太一、一柳 栄一、篠原 あゆみ、山内 紀子、大野 泰伸、曾我部 綾、宮崎 憲士、高橋 隆晋、山内 和子、山口 佐人<br>以上委員 15 名（委員 15 名のうち）<br>細川 哲郎（福祉部長）オブザーバー |
| 傍聴人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | なし                                                                                                                                       |
| 事務局                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 越智 寛・河村正志・青木重臣・城戸八重子・河村清児・星川貴宏・藤原和剛・山川茉鈴                                                                                                 |
| 協 議 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                          |
| <p>1. 開 会</p> <p>2. 委嘱状交付<br/>篠原 実市長より、委員を代表して井原 佳代氏へ委嘱状を交付。</p> <p>3. 市長挨拶</p> <p>みなさんこんばんは。今、委員を代表して井原佳代さんへ委員の委嘱を行いました。今から 2 年間よろしく願いいたします。障がい者の自立支援については、法律がたくさん出来ており、法律を補完する法律も出来ている。しかし、現実には壁がたくさんあって様々な難しい問題に直面している。本市では、太陽の家の指定管理先が秋には決まる。将来の移転先の一つの指針として、入所者のみなさんが、出来る限り当たり前の生活が出来るか。例えば、バス停が近くにある、買い物がしやすい環境等ということです。そのような、入所者の意向に沿うため、担当部署を中心として検討をおこないますが、今後、皆さんにもご意見を伺うことになると思います。障がいは、人それぞれ別であり、社会の中で一人の人間として生活していく、生きていくという視点で物事を考えていかなければいけないと思います。委員のみなさんどうぞよろしく願いいたします。</p> <p>4. 委員自己紹介</p> <p>各委員より自己紹介</p> <p>（事務局）配付資料の確認。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第 1 回会議資料</li> <li>2. 2022 年度 四国中央市就職準備フェア開催要綱（案）</li> </ol> <p>5. 正副会長選出</p> |                                                                                                                                          |

## 第 8 期四国中央市自立支援協議会 第 1 回会議 議事録

(事務局)

自立支援協議会条例第 5 条に基づき、正副会長の選出を行いたいと思います。どなたかご推薦はございますか。

(委員)

事務局に案があればお願い致します

(事務局)

それでは、会長に井原佳代様、副会長に大西史郎様をご推薦させて頂きたいと思います。賛成の方は拍手をお願いします。

(拍手)

拍手多数でございますので、第 8 期 四国中央市自立支援協議会会長に、井原 佳代様、副会長に、大西 史郎様に決定致しました。

(事務局)

会長、副会長からごあいさつをお願いします。

(井原会長)

自立支援協議会は、以前にも参加させていただきましたが最近現場一筋です。色々環境や法律が変わっていますが、現場にいる実際の利用者の顔を見ながら、教科書通りにいかないこともあり、目指そうとしているところと、そこで暮らす障がいのある方・職員とどう向き合っていけばいいのか日々悩んでいるところです。自立支援協議会の場では、障がいのある方をどう支えるのかどう実現していくのか、一市民としても一緒に考えさせていただきたいと思いますので、みなさまのお知恵とご協力をよろしくお願いいたします。

(大西副会長)

私は、自立支援協議会の設立時に職員として関わっていました。このたび、委員の就任を依頼された時、自立支援ということで、実務経験の豊富な方が良いのでは思っていたのですが、是非と、背中を押されましたので、改めて頑張らなければならないと思っている次第です。副会長ということで、井原会長の補佐を精一杯務めさせていただきますのでよろしくご指導の程お願いいたします。

### 6. 議事

(事務局)

本会議の議長は会長が努めることとなっておりますので、議事進行を会長にお願い致します。

【報告事項】①連絡会及び各専門部会活動報告

(議 長)

それでは、次第の議事に基づいて進行させていただきます。まず、議事の報告事項①第 7 期自立支援協議会各専門部会及び連絡会より、第 7 期の活動報告を各専門部会部会長及び連絡会会長からお願いします。それでは、資源開発部会からお願いします。

(1)資源開発部会 (資料 5 ページ)

第 7 期は、新型コロナウイルス感染症の影響により、部会を対面及び Zoom により 19 回開催。第 6 期アンケート調査・分析結果から、最重要ニーズとして「どこにどんなサービスがあるのか分からない」「連絡先が分からない」といった、「福祉情報の提供、周知」に対してポータルサイト「しこちゅ〜福祉ナビ」の作成を行った。5 月 1 日から公開されている。同時進行で市の第 6 期障がい福祉計画、第 2 期障がい児、第 3 次障がい者の策定にも協力させていただいた。

今後の課題について、ポータルサイトの活用や最新情報を地域の方々に提供できる体制づくりを議論していきたい。また、もうひとつの最重要ニーズ「福祉人材の確保、育成」として、ニーズがあっても人材不足が原因で応えられない現状がある。特にヘルパーの不足が深刻となっている。その最重要ニーズの課題解決のため、今回の部会員の選任を行った。今後議論を重ねながら少しでも地域の方々の困りごとが改善されるよう取り組んでいきたい。

(議 長)

「第 7 期」つまり前期の活動報告ということで、今期から初めて参加され部会の名称等も聞きなれない方もいますが、まとめて報告いただき、委員の皆様からの質問は、全ての報告終了後行います。続きまして、権利擁護部会をお願いします。

(2)権利擁護部会 (資料 6 ページ)

活動内容及び成果について、第 7 期の当部会の目標として 2 点ある。①成年後見制度の利用及び障がい者に対する虐待の防止等にかかる相談支援体制の構築と制度等の普及啓発活動の促進、②四国中央市成年後見制度利用促進基本計画に基づく権利擁護支援の地域連携ネットワークの構築に向けた実効性のある体制づくりの検討を行った。

活動の結果、得られた成果は 3 点、①過去に作成した権利擁護パンフレット「支援が必要な人の権利を守るしくみ」について、一定年数が経過したため改訂版の検討を行い発行に至った。主な内容は、成年後見制度、障害者虐待防止法、障害者差別解消法についてコンパクトにまとめられている。②成年後見制度及び四国中央市成年後見制度利用促進基本計画を市民に知っていただくことが重要であると考え、関連記事を市報に掲載し広報を行った。③四国中央市福祉なんでも相談会に、専門相談ブースを開設するとともに、さきほど申し上げた権利擁護パンフレット、成年後見制度、意思決定支援に関するパンフレットを設置し、普及啓発活動を実施した。当部会が相談コーナーを設けるのは

## 第 8 期四国中央市自立支援協議会 第 1 回会議 議事録

初めての取組であり、参加者は残念ながら 0 人だったが、次年度もこのような取り組みを続け、部会同士の横のつながりを検討してまいりたい。

(議 長)

続きまして、地域共生部会お願いします。

### (3) 地域共生部会 (資料 7 ページ)

部会開催は、月例開催の予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大や議題決議の関係で計 16 回の開催となった。活動内容は、①児童、障がい福祉、教育、医療、福祉、介護等支援者の連携強化②住民の理解促進、地域で共に社会で生きていくための理解促進の 2 点を挙げている。①の活動として医療、福祉、介護、教育関係等市内の支援者に案内を行い、ライフステージにおいて支援が途切れないよう、顔が見える人が繋ぐ支援体制の構築を目的として「支援者研修会」を開催。2020 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。2021 年度は、当初対面の予定だったが、オンラインによる映像資料の閲覧となった。2022 年 3 月 10 日から 20 日まで YouTube による配信を行った。内容は、「地域で暮らす」を支援するための支援者連携として、通所系サービスの紹介を行った。コロナの影響で、利用前の見学が行えない方のために、事前に市内の事業所の協力を得て、コスモステレビが編集した映像資料により施設紹介を行った。10 日間で視聴回数は 304 回。最後まで閲覧しないとカウントされない。②住民の理解促進について、2021 年市報 2 月号にて、ヘルプマークの啓発活動を実施。同時にチラシを作成し、市内の市・県窓口、商工会議所等で配布。宇摩医師会・歯科医師会を通じて、市内の開業医へのチラシと原本の配布、掲示を依頼。その他市内の小中学校へ配布。また、市のホームページにて意見の募集を実施。また、サポートする側のサポーターマークの創設に向けた取組を行っているが、愛媛県が鳥取県の「あいサポート」との協定締結に向けた検討をしていることを受け、県の動向を確認する必要性から当市独自の動きは保留となっている。

(議 長)

ありがとうございました。続きまして、相談支援専門員連絡会お願いします。

### (4) 相談支援専門員連絡会 (資料 8～11 ページ)

相談支援専門員とは、高齢者の方のケアマネジャー的な存在で、障がい福祉サービスを利用する際、計画を立てたり各事業所とつないだり関係機関と連携してその方々を支えている。また、市からの委託を受けて困りごとの相談を行う。市内 8 事業所、パレットを加えると 9 事業所あり、それぞれの事業所に計 14 名の相談支援専門員がいる。身体障がい、知的障がい、精神障がい、発達障がい、難病の方々の相談を行っている。それぞれの相談員が 100 名前後の担当をしている。その相談員が毎月 1 回集まり、各々が抱える問題を話し合っている。オンラインを含め、19 回開催。

連絡会では、虐待事案、学校へ行けない方々の相談、介護保険制度の移行、成年後見の必要性、子供の事、事業所との連携など様々なことが話し合われる。また、こども部会の創設にも尽力させていただいた。次に「福祉なんでも相談会」について、特別支援学

## 第 8 期四国中央市自立支援協議会 第 1 回会議 議事録

校を卒業する方々が市内の事業所について、「どんなところがあるのか分からない。」というところからスタートした。現在、なんでも相談会として様々な相談を行っている。今年度は事業所の方々はオンライン形式とし 100 名の参加者があり好評をいただいた。来年度は相談支援専門員が、困りごとをそのままにせず、抽出された課題について、関係部会や関係機関への提案をしていきたいと考えている。

### 【質疑応答・意見交換】

(議長)

ありがとうございました。これまでの報告を受けて委員の皆様方から、ご質問はございますか？

(委員)

この自立支援の対象は、障がい認定を受けた障がい者が対象となるのですか。

(事務局)

障がいの定義ですが、身体障がい、知的障がい、精神障がい等において、いわゆる障がい者手帳の所持者だけではなく、障がいのある方、疑いのある方も含めた方が対象となります。

(委員)

分かりました。保護者が、子どもの事を相談することも出来るということですね。

(事務局)

そのとおりです。

(議長)

以上で、各専門部会及び連絡会の活動報告を終わります。

### 【協議事項】①第 8 期自立支援協議会運営方針（案）②第 8 期自立支援協議会委員（案）

(議長)

続きまして、協議事項①第 8 期自立支援協議会運営方針（案）並びに②第 8 期自立支援協議会委員について一括して事務局より説明を求めます。

(事務局)

第 8 期四国中央市自立支援協議会の活動方針についてご説明いたします。

資料は、12 ページになります。まず、自立支援協議会ですが、障がいのある人が、地域であたりまえに生活できる支援体制について関係者が協議する場です。

障害者総合支援法という法律に基づいて設置されており、地域としての課題を抽出し、地域全体で共有し、どう解決するかを地域なりに考える協議の場として、本市では、平成 19 年 12 月に設置され、今期で第 8 期目を迎えます。基本方針は、前期に引き続き「障

## 第 8 期四国中央市自立支援協議会 第 1 回会議 議事録

がい者等が地域で安心して暮らせる社会の実現を目指す。(地域共生社会の実現)」を基本方針とし、4つの目標を掲げます。

①計画に係る検証及び策定に向けた協議ということで、令和6年度から施行される、障がい福祉計画・障がい児福祉計画の策定にかかる協議。

②判断能力が不十分な方々を支援する成年後見制度や虐待防止などの権利擁護活動と体制整備。

③障がい児・者の共生社会の推進ということで、今期の自立支援協議会から、昨年まで障がい児の支援体制を協議しておりました「障害児等福祉審議会」の機能を自立支援協議会に統一することにより、障がい者だけでなく障がい児も含めた、地域共生社会の実現を目指した協議の場となっております。

④緊急、非常時における支援体制づくりを目標として活動することになります。

委員の任期は、令和6年3月31日までの2年間となります。

続いて、協議会が開催する各種会議についてご説明させていただきます。

協議会には、「本会」、「常任委員会」、「部会報告会」、「専門部会」、「相談支援専門員連絡会」という構成となっております。

本会は、本日第1回目の開催ということで、年間4回の開催を予定しております。

続いて、常任委員会ですが、開催は随時の開催となっており、構成メンバーは、各部長と相談支援連絡会長、本会事務局で構成され、①各部会・相談支援連絡会で挙げた地域課題を整理し②その課題を振り分けます。③各部会と相談連絡会の課題を共有してその取り組みに対して協力が必要な際その調整を行います。そして、自立支援協議会の運営方針や役割・部会編成の協議を行います。

常任委員会の協議の際、前期の委員をオブザーバーとして1年間に限り招集することができます。

続いて「部会報告会」ですが、資料13ページになります。報告会は原則「本会」の2週間前を目途に開催され、本会の運営に向けた協議を行います。構成は、部会長・副部会長、相談連絡会長・副会長と本会及び各部会・連絡会の事務局で構成されます。

続いて「専門部会」ですが、「常時設置部会」と「特別設置部会」の2種類の部会があります。その中で、「特別設置部会」は、個別に協議検討が必要となった際、本会の依頼により設置される部会で、現在設置の予定はございません。

続いて、「常時設置部会」ですが、「資源開発」、「権利擁護」、「サポート」、「こども部会」の4部会を設置し、先ほど第7期の活動報告にありましたとおり、2年間を通して活動を行います。その役割と目標について説明させていただきます。

まず、①資源開発部会ですが、部会長は、「障がい者デイサービスひのたにの石水太一さん」で、事務局は、「生活福祉課」になります。

役割は、「障がい者等のニーズの的確な把握」で、イ. 本期間の目標は、第6期の自立支援協議会で実施したアンケートの調査結果で抽出されたニーズの具現化の検証を行います。

②権利擁護部会ですが、部会長は、「リーガルサポートえひめ支部」高橋隆晋さんで、事務局は、「生活福祉課」になります。役割は、「障がい児・者の権利擁護」で、イ. 本期間の目標は、市成年後見制度利用促進基本計画に基づいた権利擁護施策の実施、地域ネ

## 第 8 期四国中央市自立支援協議会 第 1 回会議 議事録

ットワークの構築、障害者虐待防止、差別解消法に関する普及啓発を目標としております。

③サポート部会ですが、部会長は、「社会福祉協議会」高橋淳さんで、事務局は、「生活福祉課」になります。役割は、「障がい者等に寄り添う支援体制の強化」で、イ. 本期間の目標は、各関係機関の連携強化、地域移行の方策及びサービスの拡充、共生社会の実現に向けた障がいへの理解促進・支援体制づくりについて協議いたします。

④こども部会ですが、部会長は、「相談サポート優」野本知津子さんで、事務局は、「発達支援課」になります。役割は、「障がい児の住みよい地域づくり」で、イ. 本期間の目標は、障がい児をとりまく実態を知る及び障がい特性を正しく理解し、必要な支援を考える。となっております。

続いて、相談支援専門員連絡会ですが、連絡会会長は「相談さぽーと夢の種」加地彰子さんで、事務局は「生活福祉課」になります。こちらは、市内の相談支援事業所の相談員で構成されます。役割は、相談支援体制向上と相談支援専門員の連携強化で、今期の目標は、相談支援の充実、専門部会の積極的な参画、社会資源の周知・普及啓発、人材の確保、制度を跨ぐ支援体制づくりについて協議いたします。

続いて資料 15 ページ。任意の会の取り扱いについてですが、こちらは、障がい福祉サービスの種別ごとに事業所のみなさんが集まり、情報共有や地域の課題について協議する場で、現在 B 型事業所連絡会、生活介護事業所連絡会の 2 つの会が発足しております。生活福祉課としては、会場提供協力を行い、活動内容について基幹相談支援センターが把握し、要望や意見について、常任委員会にて協議することになっております。その協議の結果、本会に諮るべきものと判断した場合、本会事務局より提案することになっております。

最後に、資料 14 ページ

第 8 期の活動にあたって、昨年 9 月「四国中央市障がいのある人もない人も安心して暮らせる愛ある社会をめざす条例」が制定されました。条例の制定にあたり、自立支援協議会の皆様から意見や提案をいただきました。この条例の趣旨もまた、協議会の基本方針と同じく「地域で安心して暮らせる社会の実現」となっております。

### 【質疑応答・意見交換】

(議長)

さきほどの説明を受け、委員の皆様方から、ご質問はございますか。

部会について、第 7 期から継続されたものと、第 8 期から新設されたものがあるということによろしいでしょうか。

(事務局)

第 7 期から資源開発部会、権利擁護部会、相談支援専門員連絡会が継続し、地域共生部会がサポート部会に名称変更、こども部会が第 8 期から新設されました。

【決 議】

(議 長)

それでは、決議を行います。ご賛成いただける方は拍手をお願いいたします。

(拍手)

拍手多数という事で、本件は可決されました。それでは、常設設置部会 4 部会と連絡会 1 を設置し、これから皆様と協議を行いながら様々な課題に取り組んでいただきたいと思います。どうぞよろしくをお願いいたします。

(議 長)

以上で議事を終了します。本日の議事は全て終了致しましたので進行を事務局にお返し致します。

#### 7. その他（報告）就職準備フェアについて

四国中央市就職準備フェアは 2013 年より自立支援協議会を中心として、障がい者就労をテーマに様々なコーナーを設け、企業と障がいのある求職者の相互理解の場を提供してきた。就職を目指す障がいのある方には、企業の障がい者雇用の取組を聞いたり、疑似体験が出来たりと、就職準備フェアを通して就労に必要なことを学ぶことが出来る場となっており、近年は企業の間でもフェアの存在が知られるところとなっている。2019 年度より就労支援部会の志を引き継ぎ、自立支援協議会とジョブあしすと UMA が協力して実行委員会を立ち上げ就労に特化した形で開催した。今年新型コロナウイルス感染症拡大の影響により 2020 年度は検討の年とし、昨年 2021 年度は安全対策を行った上での会場参加とオンライン参加の選択が可能なハイブリッド型のプログラムとして開催した結果、これまで課題としてきた、特別支援学校が授業の一環として参加していただいた。参加者等については、報告書 5 ページのとおりであり、参加者数は 104 名、アンケート結果も掲載している。今後も充実したフェアを開催していきたいと考えている。2022 年度についても自立支援協議会と協力して実行委員会を立ち上げ、開催に向けて進めさせていただきたいと思い要綱案を添付させていただいた。内容は、実行委員会を立ち上げたのち、協議したいと考えていますのでご協力よろしくをお願いいたします。

(事務局)

なにかご質問はありますか。

質問なし

これから実行委員会が立ち上り、協議が始まるという事なので、みなさまご協力よろしくをお願いします。

(事務局)

その他に何かご報告等ありませんか。最後になりますが、今年度の自立支援協議会及び部会報告会の開催日を報告いたします。P17 をご覧ください。日程につきましては資料



## 第8期四国中央市自立支援協議会 第1回会議 議事録

にある通りですが、感染症の流行状況によってはオンライン会議やハイブリッド会議での開催となる可能性もあることをご理解頂ければと思います。次回は、7月28日（木）19時から開催となりますが、会場につきましては開催1か月前頃に送付させていただく案内状に記載させていただきますので、ご確認をお願いいたします。以上で、第1回会議を終了します。

### 8. 閉会